

主催：大阪社会福祉士会・スクールソーシャルワーカーズ・ネットワーク(SSW-Net)

2016年度・スクールソーシャルワーカー実践連続講座

内容：スクールソーシャルワーカー（SSW）の実践に必要な理念と知識、スキルに関する講座です。

対象：以下のいずれかの条件を満たす人

- ① スクールソーシャルワーカー（行政（教育委員会他）・学校・私立学校に雇用されている者）
- ② 社会福祉士もしくは精神保健福祉士の国家資格を有する者
- ③ 社会福祉士もしくは精神保健福祉士の国家試験受験資格を有する者（または、2016年度国家試験受験資格取得見込みの者）
- ④ スクールソーシャルワーカー事業を担当する教育委員会の指導主事、もしくはSSWを配置している学校の教員でSSWの担当をする者

※講座内容は、現役のSSW向けになります。ご注意ください。

受講料：20,000円

ただし、大阪社会福祉士会・大阪精神保健福祉士協会・大阪ソーシャルワーカー協会・大阪医療ソーシャルワーカー協会の会員は12,000円（初回に、会員であることを証明できるものをご持参ください）。12講座分の受講料となります。1講座ごとの申込は受け付けておりません。

初回受付時にお支払いいただきます。受講料については返金いたしかねますのでご了承ください。

受講条件：各回講座後にアンケートを実施することがあります。アンケート結果は研究データとして使用させていただきます。ご了承ください。

定員：70名（先着順です。受講の可否をメールにて返信いたします。）

各日：10:00～17:00【受付→6月は9:00, 7月以降は9:40】

2016年度	講座	テーマ	講師(予定)
6/18 (土)	9:30～	講座説明（大阪社会福祉士会子ども家庭福祉プロジェクト委員・SSW-Net事務局より）	
	第1講座 AM	スクールソーシャルワークの価値と倫理 （面接や家庭訪問の留意点—不登校事例で考える）	金澤 ますみ
	第2講座 PM	スクールソーシャルワーク実践報告 （小中学校と高校における活動の共通点と相違点）	水流添 綾 菅野 幸里
7/16 (土)	第3講座 AM	SSWが扱う記録の種類（演習：記録の書き方） （アセスメント・プランニングに焦点をあてて）	郭 理恵
	第4講座 PM	ケース会議の意義とケース会議におけるSSWの役割	水流添 綾 福井 弥生
9/17 (土)	第5講座 AM	学校現場で気づく児童虐待とネグレクト （要保護児童対策地域協議会における学校の役割）	大松 美輪
	第6講座 PM	非行少年に対する学校の役割 （少年審判過程にかかわる関係機関と制度）	野田 正人 SSW-Net
10/1 (土)	第7講座 AM	社会的養護のもとで暮らす子どもの理解 （里親制度に焦点をあてて）	福田 公教
	第8講座 PM	個人情報保護と機関連携 （児童虐待対応に関する法律/いじめ防止対策推進法）	峯本 耕治 SSW-Net
12/3 (土)	第9講座 AM	ミクロ・メゾ・マクロのシステムに働きかけるSSW （マクロシステムに焦点をあてて）	山野 則子
	第10講座 PM	学校と地域資源：子どもの貧困問題と夕刻を支える活動 障害のある子どもと保護者への支援	幸重 忠孝 山中 徹二
2/4 (土)	第11講座 AM	SSW活動の「引き継ぎ」の意味 （個別支援ケースの終結/年度がわりのSSW活動）	野尻 紀恵
	第12講座 PM	SSW専門性向上のために （養成・現任者研修・スーパービジョンの課題と工夫）	奥村 賢一 SSW-Net